

令和6年市町村広報コンクール審査票(町村部)

○広報紙の名称: 広報CHIYODA 8月号

評価された点

- ・町民の安全に関わるハチの特集は関心が高いと思われる。
- ・タイトルがローマ字なのは外国人を意識してだろうか。これはこれでOK。
- ・表紙の写真の表情は良い。
- ・特集も話題で面白かった。
- ・カラーがふんだんでカラフル。見ていて飽きない。
- ・裏表紙に休日当番医を載せているのも住民の要求に配慮している。
- ・連載企画「熱中人」「友だちのわ」は簡潔で読みやすかった。
- ・特集記事が充実している。
- ・生活に密着した、読者の興をそそる特集。大胆な写真使い、幅広くきめ細かな取材、豊富なビジュアルなど読み応え、見応えがある力作と思う。
- ・柔らかみのあるフォント使いで可読性が高い。お知らせの文章については、しっかりと要点を踏まえた内容となっている。小見出しの2色化も工夫されている。
- ・明るめの写真を多く用いて、清々しい印象を出している。レイアウトや特集ロゴにも一定の配慮が見られる。

令和6年市町村広報コンクール審査票(町村部)

○広報紙の名称: 広報しょうわ 9月号

評価された点

- ・産業という視点でつなげた特集に工夫が感じられた。
- ・特集のマルシェの出店者の表情が良い。
- ・中学生が村の未来を考える企画も写真を見て雰囲気伝わってくる。
- ・ニューストピックスは記事・写真共にコンパクトにまとまっている。
- ・カラーで写真を多く使って、見栄えがいい。
- ・村、村商工会取り組みを紹介するために、イベントのレポートを中心に特集を構成した。イベントをまず見せることで読者の興味を引き付け、団体の紹介を後半に持ってきたところに上手さを感じる。
- ・柔らかみのあるフォント使いで可読性が高い。文章も研ぎ澄まされており、文字量を極力減らして要点を伝えようとする文章力がある。
- ・全体を通して余白、写真を効果的に使い、透明感、清潔感のあるレイアウトに仕上げた。人物には切り欠き写真、トピックスには生き生きとしたスナップなど、写真にも一手間かけ、活用も上手い。いわゆる村長と村民が棒立ちしている「記念写真」を使わないところが、読者をしっかりと意識している表れだと思う。

令和6年市町村広報コンクール審査票(町村部)

○広報紙の名称: 広報ORA TOWN12月号

評価された点

- ・ 55周年、5周年ときめ細やかな取材。工夫も感じられる。首位としたい
- ・ 外国人住民を意識してかタイトルはローマ字
- ・ 町制施行55年の55年特集は企画としては「はまった」感じ。9ページにわたる内容は読み応えがあった。
- ・ 学生の人権について考える作文も続けてもらいたい企画
- ・ スナップ写真の構図、表情も良い
- ・ 特集の「あなたは何の55？」の発想が面白い。文芸コーナーかあるのもいい。
- ・ 町の55周年と公民館5周年を組み合わせた特集企画の着眼点は良い。多くの町民のインタビューが並び、親近感が感じられる。